

平成30年糸島市統計白書 ベンチマーク 総括

1 全国や福岡県平均より高い水準にあり、福岡都市圏内でもベスト5位内に入っている項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
3	社会増加率	-	0.25%	0.83%	17市町中 4番目に高い	H29
8	従属人口指数	0.65	0.65	0.68	17市町中 5番目に高い	H27
21	特定健診受診率 (市町村国民健康保険に係る受診率)	36.6%	33.9%	38.9%	17市町中 3番目に高い	H29
26	生活保護費(人口一人当たり)	28,965円	43,832円	15,652円	10市1郡中 最も少ない	H28
50	審議会等における女性委員の登用率	26.6%	32.1%	36.3%	17市町中 5番目に高い	H30
54	持ち家率	62.3%	53.8%	76.7%	17市町中 2番目に高い	H27
57	経常収支比率(数値が低い方が良い)	92.8%	92.4%	87.6%	17市町中 3番目に低い	H29
61	市町村税の徴収率	99.2%	99.2%	99.6%	17市町中 2番目に高い	H29
62	認定農業者の割合 (販売農家に占める割合)	17.9%	17.3%	24.2%	17市町中 最も高い	H27
63	農業産出額(農業就業人口一人当たり)	4,438千円	3,829千円	5,574円	17市町中 最も高い	H29
71	市内で就業している人の割合	-	49.4%	52.1%	17市町中 2番目に高い	H27

2 全国や福岡県平均より低い水準にあり、福岡都市圏内でもワースト5位内に入っている項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
2	自然増加率	-0.30%	-0.18%	-0.35%	17市町中 最も低い	H29
6	生産年齢人口割合	60.7%	60.7%	59.4%	17市町中 5番目に低い	H27
10	粗出生数(人口千人当たり)	7.47人	8.51人	6.90人	17市町中 2番目に少ない	H29
11	合計特殊出生率	1.41人	1.43人	1.37人	17市町中 3番目に低い	H27
39	生活系ごみ搬入量(人口一人当たり)	207.9kg	201.4kg	214.8kg	17市町中 4番目に多い	H28
44	水道普及率	97.9%	94.2%	77.9%	17市町中 2番目に低い	H28
45	汚水処理人口普及率	90.4%	91.5%	87.8%	17市町中 最も低い	H28
67	年間商品販売額(従業者一人当たり)	57,737千円	56,140千円	21,247千円	17市町中 2番目に少ない	H28
68	事業所数(生産年齢人口千人当たり)	73.1事業所	72.0事業所	53.2事業所	17市町中 5番目に少ない	H26
69	従業者数(生産年齢人口千人当たり)	794人	770人	440人	17市町中 最も少ない	H27
70	法人市民税徴収額(人口一人当たり)	17,399円	14,315円	4,008円	17市町中 最も少ない	H28
72	市内総生産額(就業者一人当たり)	-	7,826千円	6,176千円	17市町中 2番目に少ない	H27
73	市民所得(人口一人当たり)	-	2,724千円	2,563千円	17市町中 5番目に少ない	H27

3 その他、数値に特徴のある項目

No	項目	全国	福岡県	糸島市	都市圏位置づけ	データ時点
4	昼夜間人口比率	-	100.1%	81.2%	17市町中 2番目に低い	H27
7	老年人口割合	26.6%	25.9%	26.9%	17市町中 3番目に高い	H27
9	3世代世帯割合	5.7%	4.5%	9.6%	17市町中 2番目に高い	H27
15	単独世帯割合	34.5%	37.4%	21.2%	17市町中 4番目に低い	H27
16	65歳以上世帯員のいる世帯割合	40.7%	38.6%	47.3%	17市町中 2番目に高い	H27
35	0歳～2歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	43.1%	42.3%	48.7%	17市町中 最も高い	H27
36	3歳～6歳の子を持つ夫婦のいる一般世帯のうち妻の就業割合	58.8%	59.4%	69.2%	17市町中 3番目に高い	H27
55	空家率	13.5%	12.7%	9.4%	16市町中 8番目に高い	H25
74	観光入込客数	-	122,411千人	6,483千人	17市町中 4番目に多い	H29

平成30年統計白書における特徴的な数値(前年との比較)

2. 自然増加率

平成28年においては-0.31%で、都市圏順位で2番目に低い状況だったが、平成29年においては、-0.35%とさらに低くなっており、都市圏でも最も低くなっている。

3. 社会増加率

平成28年においては0.37%で都市圏8番目だったが、平成29年においては0.83%と上昇し、都市圏で4番目に高くなっている。

50. 審議会における女性委員の登用率

平成29年においては32.8%で都市圏で9番目だったが、平成30年においては36.3%と3.5ポイント上昇し、都市圏で5番目に高くなっている。

57. 経常収支比率(数値が低い方が良い)

平成29年においては87.6%となっており、福岡県平均の92.4%よりは良い数値であるものの、平成28年の86.0%と比較すると悪化しており、都市圏順位も1位から3位に後退している。